

MAXZEN

取扱説明書・保証書

製品名

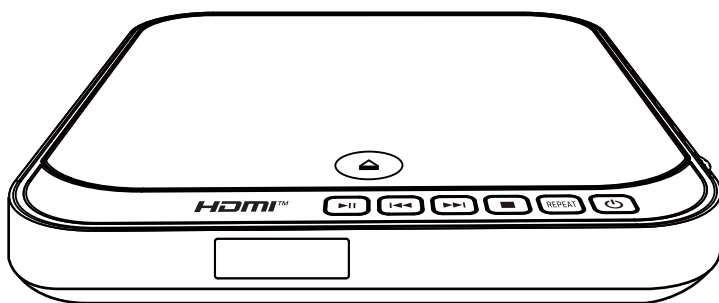
コンパクト DVDプレーヤー

MDPC-YN01-BK

お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書（保証書付）は、大切に
保管してください。

万一ご使用中にわからないことや不都合が
生じたとき、きっとお役に立ちます。

HDMI®
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE



キュリオムサポートセンター



0570-00-9106

月～金 午前10時～午後5時30分

（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

※ ナビダイヤルは一部の電話では
ご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：

E-mail : support@qriom.com



YAMAZENBOOK
商品の詳細はこちら

販売元：マクスゼン株式会社

発売元：株式会社 **山善**

目次

安全上のご注意	2-3
本製品でできること	4
本製品で利用できるディスクについて	5
同梱品	6
各部名称	7
リモコンについて	8-10
接続のしかた	11-12
DVD の再生、基本操作	13-17
USB メモリ・micro SD カードファイルの再生	18-19
音楽 CD の再生	20
JPEG ファイルの再生	21-22
MP3 ファイルの再生	23
CD リッピング (ダイレクト録音機能)	24-27
システム設定	28-31
トラブルシューティング	32
仕様	33
地デジ放送を録画したディスクを再生する場合	34
保証とアフターサービス	35
保証書	裏表紙

安全上のご注意

※ご使用の前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害のみが想定される内容を示しています。

絵の表示の例

-  ① 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
-  ② 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※ お読みにになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告	
 分解禁止	修理技術者以外の人は分解、修理、改造をしない ● 火災・感電・けがの原因となります。
 指示に従う	自動車内での使用はしない。 また自動車内に放置しない ● 本体の変形・故障の原因となります。
 禁止	DVDプレーヤーのピックアップから出るレーザー光線を直接見ない ● 失明ややけどのおそれがあります。
 ぬれ手禁止	ぬれた手でコンセントから電源プラグの抜き差しをしない ● 感電やけがをすることがあります。
 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしない ● ショート・感電の恐れがあります。
 禁止	不安定な場合や傾いたところでは使用しない ● 落ちたり倒れたりしてけがや故障の原因となります。
 禁止	定期的に電源プラグのほこりを取る ● ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。
 指示に従う	雷が鳴り出したら電源プラグや本体に触れない ● 感電やけがのおそれがあります。
 禁止	開口部やすき間から異物をいれない ● 火災・感電の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 警告

 本体の上に水の入った花瓶や重いものはのせない ●こぼれた場合火災や故障の原因となります。 禁止	 お手入れの際は必ずACアダプターをコンセントから抜く ●ショートや感電、けがのおそれがあります。 プラグを抜く
 移動の際は、本体に振動や衝撃を与えない。またACアダプターはコンセントから抜く ●故障、感電の原因となります。 禁止	 ACアダプターが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない ●火災、感電ショートの原因となります。 禁止
 電源ケーブルを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。 ●電源ケーブルが破損し、火災、感電の原因となります。 禁止	 ACアダプターは容易に手が届くコンセントに接続する ●主電源スイッチを切っても電源から完全には遮断されていません。万一の事故防止のため、すぐにACアダプターを抜くことのできるコンセントに接続してください。 指示に従う

⚠ 注意

 ACアダプターを抜くときは電源ケーブルを持たずに必ずACアダプターを持って引き抜く ●感電やショートして発火することがあります。 指示に従う	 使用時以外はACアダプターをコンセントから抜く ●絶縁劣化による感電や漏電により火災、やけど、けがの原因になります。 プラグを抜く
 子どもだけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しない ●けがや感電の原因となります。 禁止	 再生中に本体の移動はしない ●ディスクが高速回転していますので、中のディスクを傷つけたり破損するおそれがあります。 禁止
 ディスクトレイの上面部には物を置かない ●開閉のときの障害となり、故障の原因となります。 禁止	 本体や布などで覆ったり、風通しの悪い狭い場所に設置しない ●内部に熱がこもり火災や故障の原因となります。 禁止
 乾電池の取り扱いには注意する ●ショートさせたり、分解、加熱、火の中に投げ込んだりすると破裂してけがの原因となります。 指示に従う	 使用済み乾電池は、決められた場所に捨ててください。 ●お住まいの地域で定められた分別方法に従ってお捨てください。 指示に従う
 乾電池は指定された物を正しく使用する ●新旧をまぜたり、種類の違う物を使用すると破裂、液もれによるけがや故障の原因となります。 指示に従う	

本製品でできること

以下のファイルを再生することが出来ます。

●再生可能メディア

- ・ ディスク：DVD、DVD-R/DL、DVD-RW、CD、CD-R/RW
- ・ USB メモリ（最大 32GB まで対応）
- ・ microSDカード（最大32GBまで対応）

●対応フォーマット

- ・ DVD-Video、DVD-VR CPRM、CD-DA、MPEG4、MP3、JPEG
※著作権保護管理されたファイルは再生できません。

※ PC で記録されたディスクでも再生できないものもあります。

またその他のディスクでも見られないことがあります、プレーヤーとの相性の問題で故障ではありませんのでご了承ください。

※ MPEG4 については映像コーデック Xvid、音声コーデック MP3、拡張子 AVI で作成されたファイルで動作確認しております。

JPEGファイル対応

ドルビーデジタルデコーダー対応

リピート機能

ズーム機能

最速32倍速早送り/早戻し再生

DVDに表示されているマークについて

DVDのディスクやパッケージには、下表のようなマークが表示されています。

マーク	名称	意味
	リージョンコード	DVDの再生可能地域の表示です。 本製品ではリージョンコードが「2」または「ALL」と表記されているディスクが再生可能です。
	字幕	DVDに収録されている字幕の数を表示しています。リモコンの「字幕」ボタン、またはDVDのメニュー画面で字幕を切替えることができます。
	音声	DVDに収録されている音声トラックの数を表示しています。リモコンの「音声」ボタン、またはDVDのメニュー画面で音声を切替えることができます。
	画面アスペクト	DVDに収録されている映像のアスペクト比(画面の横と縦の比)を表示しています。接続するテレビの種類にあわせて設定することができます。

※リージョンコードについて

本製品はリージョンコード「2」または「ALL」のDVDに対応するように設計されています。
リージョンコードが異なると、そのDVDディスクは再生することができません。
右記のマークがリージョンコード2のマークですので、このマークがDVDのパッケージ裏面に記載されていることをお確かめください。

※ 日本、中近東諸国、ヨーロッパ（EU）などが主なリージョンコード2の地域です。



本製品で利用できるディスクについて

本製品で再生できるディスクの種類

DVD-Video、DVD-R、DVD-RW、CD、CD-R、CD-RW

(片面2層式 DL 対応) (片面2層式 DL 対応)

- CPRM 対応の DVD-R/RW(VR フォーマット) ディスクを再生することができます。
- ファイナライズ済みの DVD-R/RW ディスクを再生することができます。
ただし、使用するディスクの特性、記録状態、汚れ、キズ、またはピックアップの汚れ、結露などにより再生できない場合があります。
- DVD-R/RW(VR フォーマット) ディスクは、DVD ビデオディスクや DVD-R/RW(ビデオフォーマット) ディスク
比べ、再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。

下記のディスクは再生できません。

※特殊形状のディスク(ハート型など)

※ 8cm の CD・DVD

- リージョン番号が「2」「ALL」以外の DVD
- DVD-ROM(データ用は再生できません。映像用は再生することができます。)
- CD-ROM(データ用は再生できません。音楽用は再生することができます。)
- DVD-RAM、DVD-Audio、PD、BD、HD DVD
- CD-R/RW(音楽 CD 以外のもの)
- CD-I、CDG(CD グラフィクス)、CVD、VideoCD
- SACD(ハイブリッドディスクで通常のオーディオ CD 層に記録された音は再生することができます。スーパーオーディオ CD 層に記録された音は再生することができません。)

ディスクについて

DVD や CD 等のディスクを取り扱う際は、下記の点にご注意ください。

- ディスクを持つときは、ディスクを縁におさえながら中心の穴に人差し指を入れて持ってください。
ディスクの記録面には触れないでください。
- シールやテープを記録面にはらないでください。ディスクに油性ペンやボールペンで文字を書いたりしないでください。
- ディスクに付いたほこり、汚れや指紋などは、画質、音質の低下や故障の原因になります。
- お手入れは、柔らかい布でディスク中心から外に向かって軽く拭いてください。
ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めますので使用しないでください。
- ディスクの変形を防ぐため、使用しないときはケースに入れて、立てた状態で保管してください。
- ディスクを直射日光のあたる場所に放置しないでください。また、車の中では日差しが大変強くなりますので、ディスクを放置しないでください。

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタルする事は、法律により禁止されています。
- ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。

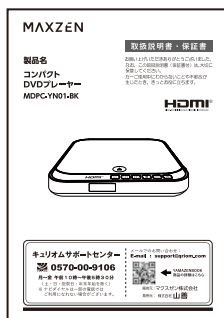
同梱品

本製品は下記のものが含まれています。

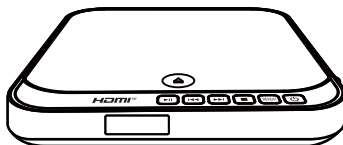
初めてご使用になる前に、全ての部品がそろっていることを確認してください。

不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

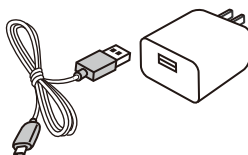
◆取扱説明書 (本書:保証書付)×1



◆プレーヤー本体



◆ACアダプター (Type C電源ケーブル)×1



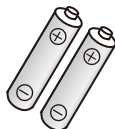
◆リモコン×1



◆AVケーブル (映像・音声接続ケーブル)×1



◆リモコン用電池 (単4形乾電池2本)

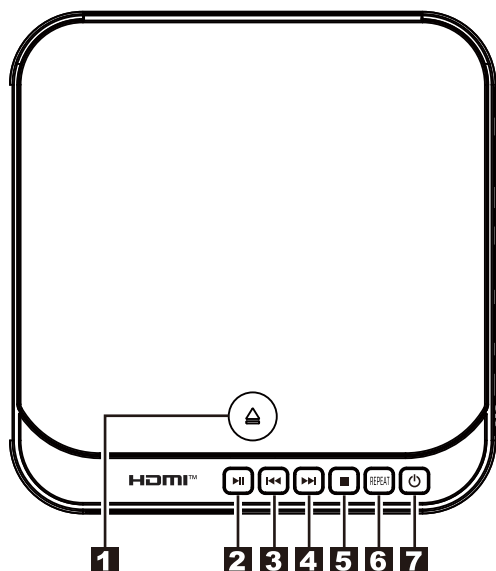


◆HDMI ケーブル× 1

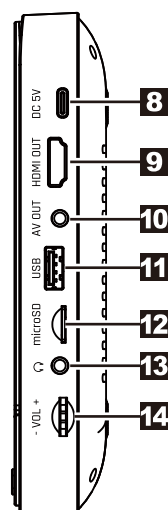


各部名称

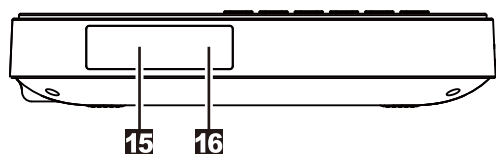
上面



右側面



正面



- 1** CD/DVDトレイ開閉ボタン
- 2** 再生／一時停止ボタン
- 3** スキップーボタン
- 4** スキップ＋ボタン
- 5** 停止ボタン
- 6** リピートボタン
- 7** 電源ボタン
- 8** DC電源端子

- 9** HDMI端子
- 10** AV出力端子
- 11** USBポート
- 12** microSDスロット
- 13** イヤホン端子
- 14** 音量ダイヤル
- 15** 表示部
- 16** リモコン受光部

リモコンについて

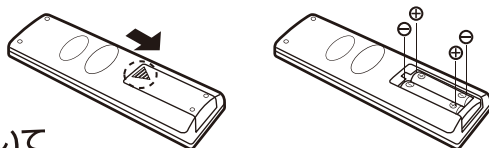
電池の使用にあたっては、次の手順に従ってください。

電池を正しく使用しないと液漏れを起こしたり、破裂したりする可能性があります。

- リモコンに電池を入れる際は、リモコンのプラスとマイナスの表示に合わせて正しく入れてください。
- 電池が切れたらすぐに交換してください。電池が液漏れを起こすとサビの原因になります。液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意してすぐに廃棄してください。新しい電池を入れる際は、必ずリモコンの電池ボックス内に付いた液を拭き取ってから行なってください。また長期にわたって使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 電池はお子様が誤って飲み込む恐れがあります。電池はお子様の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師の指示を受けてください。
- 他のリモコンを使う製品が、このリモコンで誤動作を起こさないことをあらかじめご確認ください。（特にリモコン式のストーブ等にはご注意ください。）

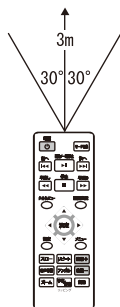
リモコンの準備と使用

リモコンを使用する前に、リモコン背面の電池カバーを開け、単4形乾電池2本を挿入してカバーを元に戻してください。



リモコンの使用範囲について

リモコンを使用する際は、プレーヤー本体前面の受光部から左右に各30度以内の角度で操作するようにしてください（特に本体から3m以上離れる場合）。リモコンの発信部とプレーヤー本体前面の受光部の間に信号を遮るものがないよう注意してください。

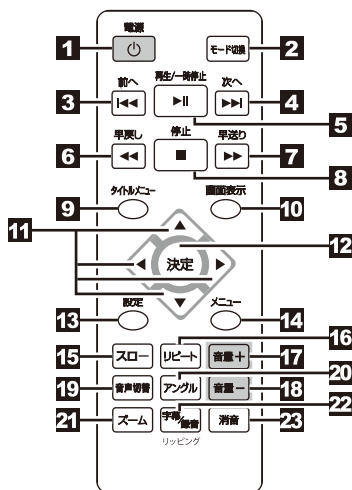


- リモコンに衝撃を与えたり水をかけたり、湿度の高い場所に放置したりしないでください。
- リモコンを直射日光のあたる場所、熱を発する機器の近く、ほこりや汚れの多い場所に放置しないでください。
- プレーヤー本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンが正常に作動しない場合があります。その場合は光があたらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づけて操作してください。

電池の交換

プレーヤーがリモコンに反応しない場合は、リモコンの電池が切れている可能性があります。新しい電池に交換してください。

リモコンについて



1 電源ボタン

主電源が入っている状態での電源の入/切をします。

2 モードボタン

モードを切り替えます。

3 スキップ(前へ)ボタン

ディスクの通常再生中にボタンを押すとディスクの前のチャプター/曲に移動します。

4 スキップ(次へ)ボタン

ディスクの通常再生中にボタンを押すとディスクの次のチャプター/曲に移動します。

5 再生/一時停止ボタン

音声及び映像の再生/一時停止をします。一時停止時は再度ボタンを押すと再生に戻ります。

6 早戻しボタン

再生の早戻しをします。ボタンを押すたびにX2、X4、X8、X16、X20に速度が変わる再生ができます。

7 早送りボタン

再生の早送りをします。ボタンを押すたびにX2、X4、X8、X16、X20に速度が変わる再生ができます。

8 停止ボタン

再生を停止します。1回押すと仮停止になり「再生ボタンを押して続行」と表示され、完全に停止するには2回押して下さい。

9 タイトルメニューボタン

タイトル画面の表示をします。

10 画面表示ボタン

再生時の情報を表示します

11 方向ボタン(ナビゲーション)

カーソルの移動などで使用します。

12 決定ボタン

選択項目を決定する場合に使用します。

13 設定ボタン

設定メニューを表示します。詳細説明は、26ページ以降を参照。

14 メニューボタン

メニュー画面の表示をします。再生したい項目、表示したい字幕の言語、聞きたい音声の言語などを選べます。
注:ディスク収録にメニューがない場合があります。

15 スローボタン

スロー再生します。

16 リPEATボタン

ディスクの再生時、タイトル、チャプター、トラックを繰り返し再生することができます。

17 音量+ボタン

音量を上げます。

18 音量-ボタン

音量を下げます。

19 音声切替ボタン

ディスクの音声サウンドトラックを切り替えるときに押します。DTS音声には非対応です。

20 アングルボタン

アングルを切り替えます。

21 ズームボタン

ズームボタンを押すたびにズームイン、ズームアウトすることができます。表示倍率は2X、3X、4X、1/2、1/3、1/4です。ズームインしたときに方向ボタンで画面の移動ができます。

22 字幕/録音/リッピングボタン

ディスクの再生時に複数の字幕言語がある場合に切り替えができます。

注:ディスク収録に字幕がない場合もあります。

音楽CDをUSBメモリに録音するときに押します。

23 消音ボタン

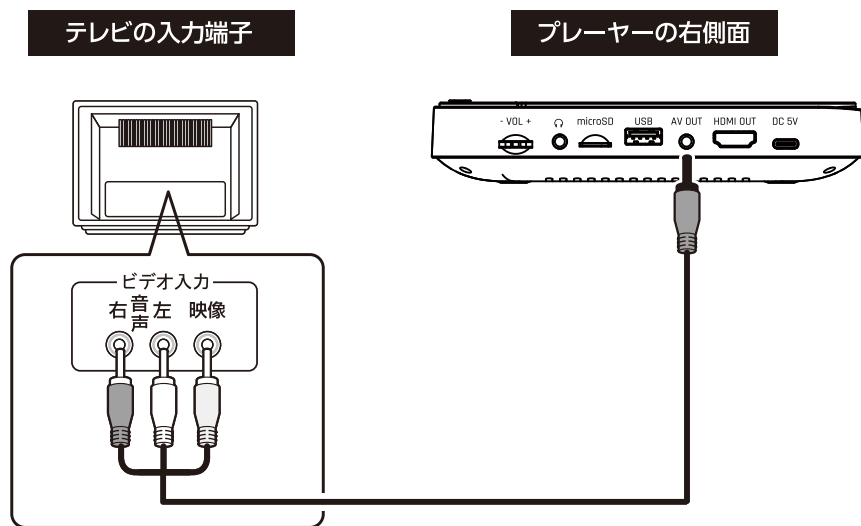
一時的に音が消えます。元に戻すには、もう一度押します。

接続のしかた①

テレビと接続する

このプレーヤーとテレビを、付属のAVケーブルを使用して接続します。

プレーヤーのAV出力端子と、テレビの映像、音声入力端子をAVケーブルで接続します。



注意

- ※テレビ側の操作は、設定や入力端子については、テレビの説明書をご覧ください。
- ※同じ色のケーブル、端子同士を接続してください。(映像：黄 音声左：白 音声右：赤)
- ※プレーヤーの映像出力とテレビの映像入力は直接接続してください。ビデオデッキ (VCR) を経由し再生するとコピープロテクションシステムにより画像が乱れたり映らないことがあります。
- ※必ず付属のAVケーブルを使用してください。

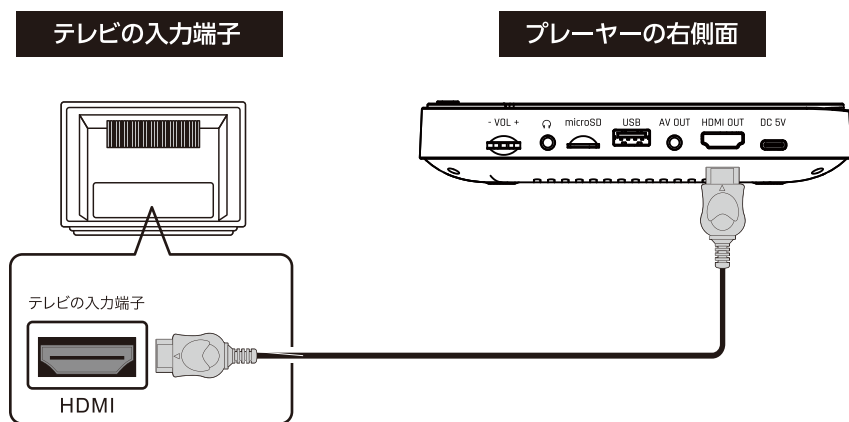
接続のしかた②

テレビと接続する（より高画質、高音質を得られる接続）

HDMI 端子

付属の HDMI ケーブルを使用して接続します。

HDMI 入力端子を備えたテレビに接続することで、高画質の映像を楽しむことができます。ケーブル 1 本で、簡単に高精細デジタル映像信号と高音質デジタル音声信号の接続ができます。



※ HDMI 解像度について

解像度の変更は、ご使用のテレビの取扱説明書をよくお読みいただきテレビ側が対応している解像度に変更してください。

★ HDMI 解像度のよいところ

HDMI は、デジタル専用の端子なので、デジタルの音声や映像を劣化せずにきれいに表示することができます。

また映像と音声を 1 本のケーブルで接続するので取り回しが楽で見た目もよく、簡単に接続ができます。

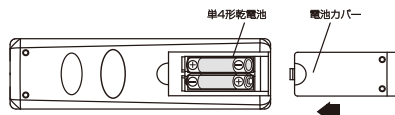
DVD の再生 基本操作

ここではプレーヤーをお買い上げいただいたから DVD を再生するまでの流れを簡単にご説明いたします。各手順の詳細な内容については、本書のそれぞれの項目をご覧ください。

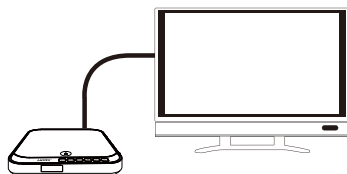
使用準備

- 1 リモコンに電池をセットしてください。

※リモコンのお取扱いと注意については P8 ～10 を参照してください。



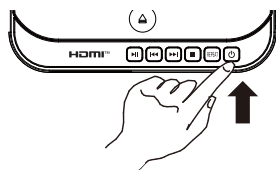
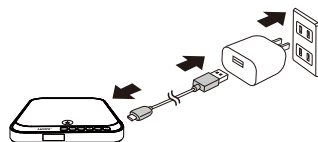
- 2 プレーヤーとテレビを付属の AV ケーブルまたは HDMI ケーブルを使用して接続してください。(基本的な接続方法については P11～12 をご覧ください。)



- 3 ACアダプターに電源ケーブルを挿し、電源ケーブルの反対側 (Type C) をプレーヤーに挿し、ACアダプターをコンセントに挿します。

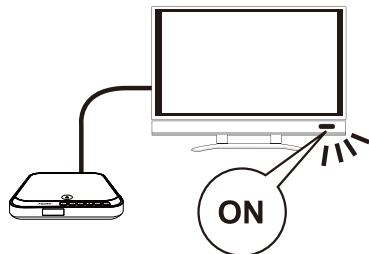
ACアダプターをコンセントに挿すと電源が入ります。

※起動までに10数秒程度かかります。



- 4 テレビの電源を入れ、プレーヤーと接続している入力モードに切替えてください。(テレビの操作方法についてはテレビの説明書をご確認ください。)

※テレビの入力モードが正しければ画面に DVD プレーヤーのトップ画面が表示されます。



DVD の再生 基本操作

本取扱説明書では、リモコンの操作を中心に説明しております。

本体での操作は、P7 を参照してください。

DVD を入れる

1. 本体の開閉ボタンを押してディスクトレイを開けてください。
DVD ラベル印刷がある面を上に向けてセットし、もう一度、開閉ボタンを押してディスクトレイを閉じてください。

再生の開始

1. トレイを閉じると読み込みが始まり、DVDのタイトル画面が表示されます。
※読み込みにかかる時間はディスクにより異なります。
2. メニュー/タイトル画面が表示されたら、DVDプレーヤーまたはリモコンの再生/一時停止を押すと再生を開始します。
※一部のディスクでは、トレイを閉じると自動的に再生が開始されます。また、DVDのタイトル画面で「本編再生」を選択して決定ボタンを押す必要がある場合があります。

停止

1. 再生中にDVDプレーヤーまたはリモコンの停止ボタンを一度押すと、再生を一時停止し、画面に「再生ボタンを押して続行」と表示されます。
この状態でDVDプレーヤーまたはリモコンの再生/一時停止ボタンを押すと、先ほど停止ボタンを押した場面から再生を再開します。
再生中にDVDプレーヤーまたはリモコンの停止ボタンを二度押すと、再生を完全に停止します。

注 意

- DVD を取り出す際は、必ず完全に再生を停止して DVD の回転が止まってから取り出してください。DVD の回転中は取り出そうとすると、ケガをしったりプレーヤー本体または DVD ディスクの破損につながる可能性があります。

基本操作

停止/一時停止/再生

再生ボタンを押して続行

停止

一時停止

再生

- ・停止 : 再生中にリモコンの「停止」ボタンを1回押すと再生を仮停止します。

: 「停止」ボタンを2回押すと再生は中止され全停止の状態になります。

- ・一時停止 : 再生中にDVDプレーヤーの「再生/一時停止」ボタンまたはリモコンの「一時停止」ボタンを押すと再生を一時停止します。

- ・再生 : 仮停止の場所から再生を続けたい場合、または一時停止を解除するには、DVDプレーヤーの「再生/一時停止」ボタンまたはリモコンの「再生」ボタンを押してください。

基本操作

4. 早送り/早戻し



- ・早送り : 再生中にリモコンの「早送り」ボタンを押すと X2、X4、X8、X16、X20 の早送り再生と通常の再生が循環して切り替わります。

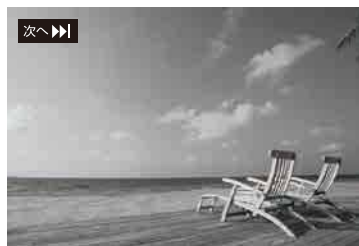


- ・早戻し : 再生中にリモコンの「早戻し」ボタンを押すと X2、X4、X8、X16、X20 の早戻し再生と通常の再生が循環して切り替わります。

※早送り、早戻し中は音声が出ません。
※上記動作中は画面にそれぞれのマークが表示されます。
このマークは非表示にはできません。

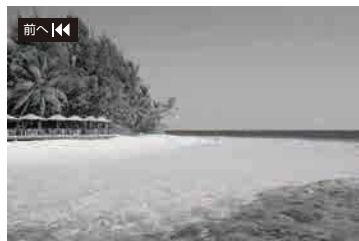
基本操作

5. トラックの頭出し



- 次へ：DVDを再生中にリモコンで「スキップ(次へ)」ボタンを押すと次のチャプターまたはタイトルを再生します。

CDを再生中にリモコンで「次へ」ボタンを押すと、次の曲を再生します。



- 前へ：DVDを再生中にリモコンで「スキップ(前へ)」ボタンを押すと前のチャプターまたはタイトルを再生します。

CDを再生中にリモコンで「前へ」ボタンを押すと、前の曲を再生します

6. リピート

リモコンで「リピート」ボタンを押すとタイトル、チャプター曲目、またはディスクの内容全てをリピート再生することができます。

DVD再生の場合

チャプター→タイトル→オール→オフの順で循環して切り替わります。

CD再生の場合

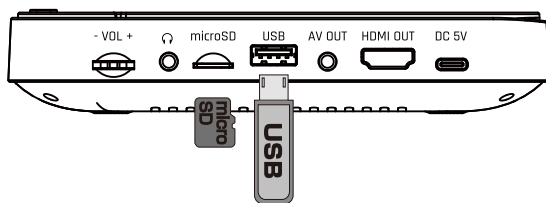
シングル→オール→オフの順で循環して切り替わります。

※上記動作中は画面にそれぞれのマークが表示されます。
このマークは非表示にはできません。

USBメモリ、microSDカードファイルの再生

USBメモリ、microSDカードに保存したMP3音楽ファイル、JPEG画像ファイル、MPEG4動画ファイルをこのプレーヤーで再生できます。

- 本体電源を入れ、USBメモリまたはmicroSDカードをセットし、再生したいファイルを選択し、決定ボタンを押すと再生が開始されます。
- 本体にDVDディスクまたはCDディスクが入っている場合はリモコンのモード切換ボタンを押しUSBメモリまたはmicroSDカードを選択すると下記ファイル画面が表示されます。



microSDカードまたはUSBメモリを本体前面のSDスロット、USBポートにセットします。

※対応するmicroSDカード、USBメモリの容量は32GBまでです。

※microSDカードは端子を下にして挿入してください。

ファイル表示画面



※画面表示言語を英語に設定した場合、一部表示が異なる部分があります。

この画面での操作方法

リモコンの方向ボタンでカーソルを動かして再生したいファイルを選択し、決定ボタンを押すと再生が開始されます。

※再生中にファイル表示画面に戻るにはリモコンの停止ボタンまたはメニューボタンを押します。

※ファイル名が日本語の場合、正しく表示されないことがあります。本製品で使用する場合はファイル名を半角英数字で入力してください。

USBメモリ、microSDカードファイルの再生

注意

- USBメモリ、microSDカードの最大容量は32GBまでです。

MPEG4(動画)ファイル再生についての注意

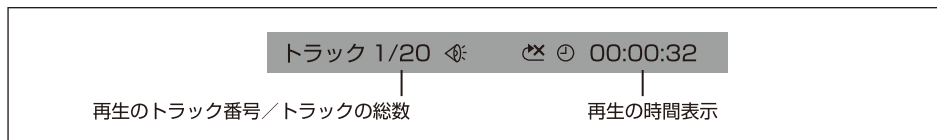
注意

- MPEG4 については映像コーデック Xvid、音声コーデック MP3、拡張子 AVI で作成されたファイルで動作確認しております。
- MPEG4 ファイルはパソコン等を使用して作成することができます。
作成方法につきましては、パソコンやソフトウェアの説明書をご確認ください。
- このプレーヤーで使用する場合は、フォルダー名とファイル名を、半角英数字で入力してください。
- MPEG4 ファイルであっても、ファイルの作成方法や作成した機器によっては、このプレーヤーで再生できない場合があります。独自の形式で作成されていたり、専用機や専用ソフト以外で再生できないように暗号化されているものは再生できません。
- MPEG4 ファイルが再生できない場合は、ファイルが壊れているか、このプレーヤーで再生できないファイルです。他のプレーヤーで再生できてもこのプレーヤーでは再生できない場合があります。
- 携帯電話やビデオカメラで撮影、保存したデータは再生できない場合があります。詳しくは動画を撮影する機器の取扱説明書をご確認ください。

音楽 CD の再生

音楽 CD の再生

このプレーヤーでは音楽 CD を再生することができます。
CD をプレーヤーにセットすると、下記の画面が表示され、自動的に再生を開始します。



CDの再生では、下記の操作をDVDと同様に行うことができます。
詳細については、下記の該当ページをご覧ください。

- 停止 ----- P15 をご覧ください
- 一時停止 ----- P15 をご覧ください
- 早送り・早戻し ----- P16 をご覧ください
- チャプターの移動 (CD再生時はトラックの移動になります) ----- P17 をご覧ください

再生情報の表示

再生中にリモコンの画面表示ボタン  を押すと、下記のように再生に関する情報を画面に表示することができます。



ボタンを押すたびに、表示される情報が切替わります。

リピート再生

リピートボタンを押すと以下のようなリピート再生ができます。

- シングル：選択した曲のみリピート再生されます。
- オール：CDの全曲がリピート再生されます。
- オフ：リピート機能を解除します。

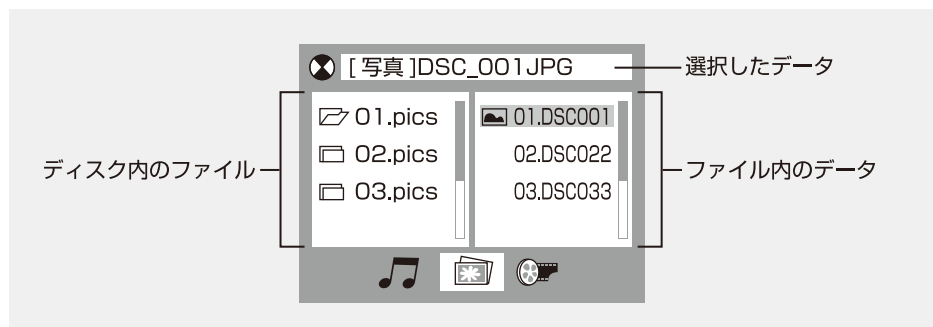


JPEG ファイルの再生

JPEG ファイルの再生

このプレーヤーでは、パソコンやデジカメ等で作成したJPEGファイルや、USBメモリやmicroSDカードに保存したものを再生することができます。

JPEGファイルが記録されたUSBメモリやmicroSDカードをプレーヤーにセットすると、下記のファイル選択画面が表示されます。



この画面での操作方法

リモコンの方向ボタンでカーソルを動かして再生したいファイルを選択し、決定ボタンを押すと再生が開始されます。

※再生中にファイル表示画面に戻るにはリモコンの停止ボタンまたはメニューボタンを押します。

※ファイル名が日本語の場合、正しく表示されないことがあります。本製品で使用する場合は、ファイル名を半角英数字で入力してください。

注意

- JPEG ファイルは、最も一般的な画像ファイルの形式です。デジタルカメラなどで撮影した映像は、通常 JPEG ファイルとして保存されます。JPEG ファイルの作り方や CD の作成の仕方については、デジタルカメラやパソコン、作成ソフトの説明書をご覧ください。
- このプレーヤーで使用する場合は、フォルダ名とファイル名を半角英数字で入力してください。
- JPEG ファイルが再生できない場合は、ファイルが壊れているか、このプレーヤーでは再生できないディスクです。他のプレーヤーで再生できてもこのプレーヤーでは再生できない場合があります。
- ファイルの容量によって、再生速度や選択速度が遅くなる場合があります。

JPEG ファイルの再生

ズーム表示

リモコンのズームボタンを押し、表示倍率を変更することができます。

表示倍率は2、3、4、1/2、1/3、1/4です。

※ 表示倍率は数字の倍率とは異なります。

画像が拡大表示されている時に方向ボタンを押すと、他の部分の画像を見ることができます。

※ ズーム再生中はシングルリピート状態になります。

通常再生に戻す時はズーム機能を解除してください。

画像の回転と反転

再生中にリモコンの方向ボタンで画像を回転/反転させることができます。

- 上ボタン  を押すと画像を上下に反転
- 下ボタン  を押すと画像を左右に反転
- 右ボタン  を押すと画像を90度右に回転
- 左ボタン  を押すと画像を90度左に回転

停止

再生中に停止ボタンまたはメニューボタンを押すと、メニュー画面を表示します。

リモコンの方向で、選択して再生してください。

MP3 ファイルの再生

MP3 ファイルの再生

本製品ではパソコンで作成したMP3ファイルや、USBメモリやmicroSDカードに保存したものを再生することができます。

MP3ファイルが記録されたUSBメモリやmicroSDカードをセットすると、自動的に再生が開始され、下記のファイル選択画面が表示されます。



この画面での操作方法

リモコンの方向ボタンでカーソルを動かして再生したいファイルを選択し、決定ボタンを押すと再生が開始されます。

※画面のファイル選択画面でファイルが選択されていないと決定ボタンを押しても再生は開始されません。

注意

- MP3 は現在最も一般的な音声データフォーマットです。
オリジナルの音声データを圧縮することができ、MP3 対応のプレーヤーも多く市販されています。
- MP3 ファイルはパソコン等を使用して作成することができます。
作成方法につきましては、パソコンやソフトウェアの説明書をご確認ください。
- このプレーヤーで使用する場合は、フォルダ名とファイル名を半角英数字で入力してください。
- MP3 ファイルであってもファイルの作成方法や作成した機器によって、このプレーヤーでは再生できない場合があります。独自の形式で作成されていたり、専用機や専用ソフト以外で再生できないように暗号化されているものは再生できません。
- MP3 ファイルが再生できない場合は、ファイルが壊れているか、このプレーヤーでは再生できないディスクです。他のプレーヤーで再生できてもこのプレーヤーでは再生できない場合があります。

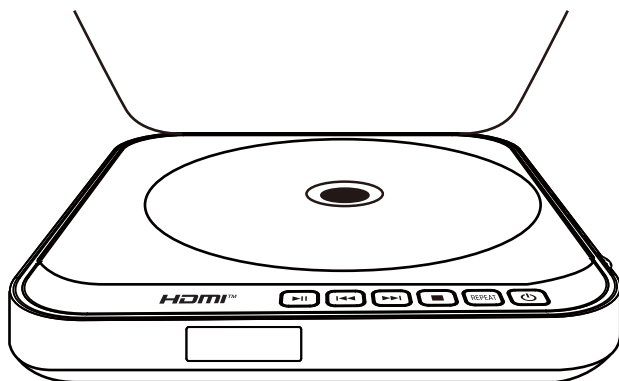
CD リッピング（ダイレクト録音）機能

本製品では音楽CDのデータをパソコンやMP3プレーヤーで読み込み可能なMP3形式に変換(リッピング)して、microSDカードまたはUSBメモリ内に保存することができます。

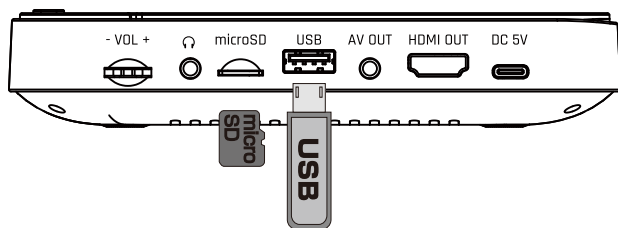
本体電源ボタンまたはリモコンの電源ボタンを押し、プレーヤーに音楽CDをmicroSDカードまたはUSBメモリをセットします。

※使用可能なmicroSDカード、USBメモリの容量は32GBまでです。

1. 音楽CDをプレーヤーにセットします。



2. microSDカードまたはUSBメモリを本体前面のmicroSDスロット、USBポートにセットします。



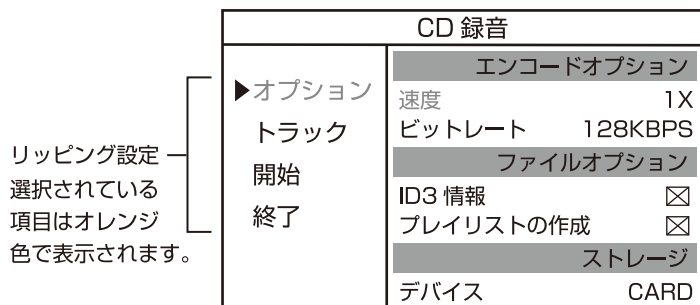
※microSDカードは端子を下にして挿入してください。

CD リッピング（ダイレクト録音）機能

音楽CDとSDカードまたはUSBメモリをセットし、リモコンのリッピングボタンを押すと、CDリッピング設定画面が表示されます。

この画面でリッピングの設定と変換するTrackの選択をおこないます。

※ SDカードまたはUSBメモリが本体前面のSDスロット、USBポートに接続されていないと変換が開始されません。



◆ リッピング設定

リモコンの上下方向ボタンで設定項目を選択します。

リモコンの決定ボタンを押すたびに各項目で下記のように設定が変わります。

- 変換速度
1X、4X
- ビットレート
128KBPS、160KBPS、192KBPS、256KBPS、320KBPS
- 保存先デバイス
USB、CARD

◆トラック 選択

リモコンの右方向ボタンでトラック選択へ移動します。

リモコンの上下方向ボタンで変換したいトラックを選び決定ボタンを押します。

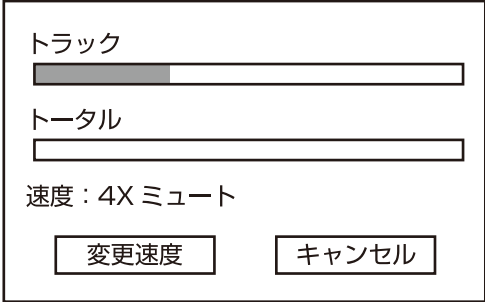
☐を選択して決定ボタンを押すと、全ての☒にチェックマークが入ります。

もう一度押すと、☐のチェックマークが外れます。



CD リッピング（ダイレクト録音）機能

リッピング設定をし、トラックを選択したら「開始」を選び決定ボタンを押します。
下記の表示になり、リッピングが開始されます。



トラック

トータル

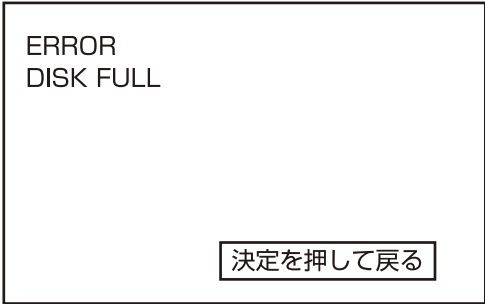
速度：4X ミュート

変更速度

キャンセル

The screenshot shows a window with a title bar. Inside, there are two progress bars. The first is labeled 'トラック' (Track) and the second 'トータル' (Total). Below the progress bars, it says '速度：4X ミュート' (Speed: 4X Mute). At the bottom, there are two buttons: '変更速度' (Change Speed) and 'キャンセル' (Cancel).

保存先デバイスの空き容量が足りない場合は下記のような表示になります。



ERROR
DISK FULL

決定を押して戻る

The screenshot shows a window with a title bar. Inside, the text 'ERROR' and 'DISK FULL' is displayed. At the bottom, there is a button labeled '決定を押して戻る' (Press Decision to Return).

CD リッピングを終了する場合は、「終了」を選び決定ボタンを押します。

変換されたトラックは、保存先 デバイスに[RIPPNG]フォルダが作成され、
その中に[TRACK 1]、[TRACK 2]・・・として保存されます。

CD リッピング（ダイレクト録音）機能 データの削除、コピーなど

CDリッピング(ダイレクト録音)したmicroSDカードまたはUSBメモリ内のファイルを削除またはコピーすることができます。

本体にmicroSDカードまたはUSBメモリを差し込むと自動でファイル表示画面を表示します。

※ファイルのコピーはmicroSDカード、USBメモリにすることができます。

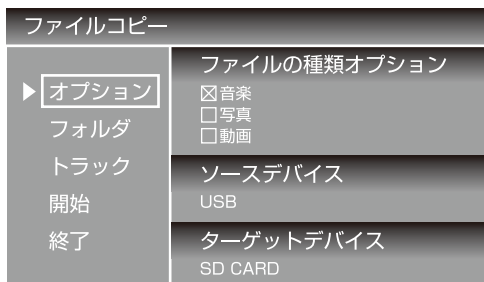


※microSDカード、USBメモリからCDディスクにコピーすることはできません。

※ファイルのコピーはmicroSDカード、USBメモリの両方が本体に差し込まれている状態でないとコピーすることができません。

コピー機能

「字幕/録音」キーを押すとコピー画面を表示します。



削除機能

「アングル」キーを押すと削除画面を表示します。



システム設定

設定の確認手順

機器の機能や画質、音質の調整などをお好みに合わせて設定します。

リモコン又は本体の「設定」ボタンを押すと機能設定ページが表示されます。

機能設定ページ

①[A]機能選択タグ

※左から、一般設定/言語設定/HDMI音源/映像設定/スピーカー出力/音声バランス



②[B]機能選択タグ

「A」の詳細を表示

③[C]機能選択タグ

「B」の詳細を表示

1. 「▲/▼/◀/▶」「決定」の各ボタンを利用して①②③の順に設定詳細の確認や変更を行います。
2. 各種設定を終えたら、設定」ボタンを押して機能設定ページを閉じます。

※機能設定ページ内の各項目詳細につきましては、本書P17をご参照ください。

システム設定

設定項目詳細

設定項目は下記の通りです。

[A]機能設定タグ	[B]設定タグ	[A]機能設定タグ	[B]設定タグ
一般設定	映像出力方式 スクリーンセーバー アングルマーク表示 画面サイズ レジューム再生 初期設定	映像設定	HDMI解像度 ブライトネス コントラスト 色合い 色調 シャープネス
言語設定	画面表示言語 音声言語 字幕言語 メニュー言語	スピーカー出力	ダウンミックス
HDMI音源	HDMIオーディオ設定	音声バランス	ダイナミックレンジ デュアルモノラル

一般設定

■映像出力方式

※外部モニター等AV出力を行う場合にのみ設定ができます

(1)NTSC (2)PAL (3)自動

■スクリーンセーバー

(1)オン (2)オフ

■アングルマーク表示

(1)オン (2)オフ

■画面サイズ

(1)4:3PS (2)4:3LB (3)16:9

■レジューム再生

(1)オン (2)オフ

■初期設定 リセット

システム設定

言語設定

■画面表示言語

(1) 英語 (2) 日本語

■字幕言語

(1) 英語 (2) 日本語

■音声言語

(1) 英語 (2) 日本語

■メニュー言語

(1) 英語 (2) 日本語

HDMI音源

■HDMIオーディオ設定

(1) 自動 (2) PCM

映像設定

■HDMI解像度

(1) 480i/576i (2) 480P/576P
(3) 720P (4) 1080i
(5) 1080P

■コントラスト

13段階より調整(0～12)

■色調

13段階より調整(0～12)

■ブライトネス(明るさ)

13段階より調整(0～12)

■色合い

13段階より調整(-6～+6)

■シャープネス

9段階より調整(0～8)

システム設定

スピーカー出力

■ダウンミックス

(1)LT/RT (2)ステレオ

音声バランス

■ダイナミックレンジ 9段階より調整(OFF～FULL)

■デュアルモノラル

(1)ステレオ (2)モノラル左 (3)モノラル右 (4)ミックスモノラル

※本機では、モノラル左に設定時、右chの音も再生され、モノラル右に設定時、左chの音も再生されます。リモコンの音声切替ボタン操作で右chだけの音声再生、左chだけの音声再生が選択できます。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったときは、修理に出す前に下記の項目をもう一度チェックしてください。
それでも正常に作動しない場合は、弊社にご連絡いただくか、お買い上げ販売店にご相談ください。

電源が入らない	●電源プラグとDC電源端子は正しく差し込まれていますか。 ●リモコンの電池が消耗していませんか。 ●本体の主電源はONになっていますか。
画面が映らない 乱れる	●ディスクが正しくセットされていますか。 ●ディスクに変形や破損、傷や汚れがありませんか。 ●ケーブルが正しく接続されていますか。 ●本体やテレビ/AV機器の電源が入っていますか。 ●テレビはビデオ/AVモードに切替えていますか。 ●ビデオデッキを経由してテレビに接続すると、コピーガード号により画面が乱れることがあります。直接テレビに接続してください。 ●電波を発生する機器の近くで使用していませんか。 ●テレビとの接続に使用している端子にあわせて、設定画面で映像出力を正しく設定してください。 ●テレビの設定がPAL設定になっていませんか。
音が出ない、 ひずむ、 一部のスピーカー からしか音が出ない	●テレビ、AV機器またはプレーヤーの音量を調節してください。 ●テレビが消音に設定されていませんか。 ●ディスクが正しくセットされていますか。 ●ディスクに変形や破損、傷や汚れがありませんか。 ●ケーブルが正しく接続されていますか。 ●本体やテレビ/AV機器の電源が入っていますか。 ●テレビ/AV機器の入力の設定・切替が正しく設定されていますか。 ●スピーカーは正しく接続されていますか。 ●音声はDTSになっていませんか。
再生ができない	●ディスクは入っていますか。 ●ディスクのリージョンコードは正しいものですか。 ●ディスクに傷や汚れがあったり認識できないものは再生できません。 ●本体内部に結露が発生している可能性があります。 ●プレーヤーにセットしても再生しないものは認識不可能ディスクです。
音声・字幕の切替が できない、消せない	●再生しているディスクに複数の音声・字幕が記録されていない可能性があります。 ●操作が禁止されているディスクを再生していませんか。 ●ディスクによっては、DVDのメニュー画面からでないと音声・字幕の切替ができないものがあります。 ●再生可能メディアですか。

仕様

映像方式		NTSC
電源		AC100V-240V [~] 50/60Hz DC in(Type-C)5V 2.0A
消費電力		約7W
外形寸法		約W152×D158×H29mm
質量		約300g
使用環境		温度：0℃～40℃（結露なきこと） 湿度：20℃～90℃（結露なきこと） 動作姿勢：水平
端子部	映像出力	HDMI端子×1
	音声出力	AV端子×1
	USB ポート	USBポート×1
	Micro-SDカードスロット	microSDカードスロット×1
	イヤホン端子	イヤホン端子×1
再生可能メディア		DVD、DVD-R/DL、DVD-RW、CD、CD-R/RW、 USB メモリ、microSDカード（32GB まで対応）
対応フォーマット		DVD-Video、DVD-VR、CPRM、CD-DA、 MPEG-1/2、MP3、WMA、JPEG ※著作権保護管理されたファイルは再生できません。
付属品		ACアダプター（Type C電源ケーブル）×1、 リモコン×1、AVケーブル×1、HDMIケーブル×1、 取扱説明書（保証書付）×1、 リモコン用電池（単4形乾電池2本）

※外観および仕様は改良のため通知なしに、変更および更新することがあります。ご注意ください。

※地デジを録画したデータをDVD-R、DVD-RWに記録する場合は必ずCPRM対応ディスクを使用してください。PC等で使用するデータ用ディスク等では再生出来ません。またCPRM対応ディスクの読み込みには時間がかかる場合があります。

※DVD-R、DVD-RWで記録するデータは、VRモードで記録し、ファイナライズ処理をしてください。これ以外のモードで記録したディスクは再生しません。またファイナライズ処理をしないディスクも再生しません。CD-R、CD-RWにMP3やJPEGを記録した場合もファイナライズ処理を必ずしてください。

地デジ放送を録画したディスクを再生する場合

本製品は地デジ放送を録画したディスクの再生に対応していますが再生するためには下記の条件を満たしている必要があります。

1. 録画するDVD-RメディアまたはDVD-RWメディアがCPRM対応ディスクと記載されていること

コンピューターデータ記録用DVD-R/DVD-RWでは地デジ放送の記録は再生出来ません。必ずCPRM対応ディスクをご使用ください。
また、DVD-RAMやDVD+R等のメディアは未対応です。

2. 録画する地デジ番組をDVD-RメディアまたはDVD-RWメディアに書き込む際にVRモードで記録されていること

ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーでメーカー独自規格のダビングモードで記録したディスクは再生出来ません。必ずVRモードで記録してください。

独自規格モード例……AVCRECモードやHDVRモードなど

3. 録画する地デジ番組をDVD-RメディアまたはDVD-RWメディアに書き込んだあとにファイナライズ処理がされていること

ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーでファイナライズ処理をしないと録画した機器以外では再生出来ません。
必ずファイナライズ処理を実行してください。

ファイナライズ処理の方法は録画した機器の取扱説明書をご確認ください。

ご注意

DVD-R/DVD-RWはキズや汚れ、熱や直射日光に弱く、保管の状態により読み取りが困難になる場合があります。また記録、再生する機器との相性により、再生が出来ない場合があります。また高速ダビング等で記録したディスクでは再生出来ない場合があります。